

第三 字音及ビ字訓

漢字ノ音ハ、卽チ支那ノ語ナリ、支那ニテハ、ソノ音調ノ高低長短等ニ從ヒテ、平聲ヒヤウシヤウ、シヤウシヤウ、キョウシヤウ、ニツシヤウ、上聲ヒヤウシヤウ、シヤウシヤウ、キョウシヤウ、ニツシヤウ、去聲ヒヤウシヤウ、シヤウシヤウ、キョウシヤウ、ニツシヤウ、入聲ヒヤウシヤウ、シヤウシヤウ、キョウシヤウ、ニツシヤウノ四聲ニ分ツコトアリ。平聲トハ音平ラカニシテ低昂ナキヲ云ヒ、上聲トハ音高クシテ猛烈ナルヲ云ヒ、去聲トハ音明ラカニシテ悠遠ナルヲ云ヒ、入聲トハ音短クシテ收藏セルヲ云フ。ユノ四聲ノ別ヲ定メタルハ、齊ノ時（西曆紀元四百年頃）周顒ガ四聲切韻ヲ著ハシ、沈約（シン）ガ四聲譜ヲ著ハシシテ以テ始トス。隋ニ至リテ陸法言ハ切韻ヲ著ハシ、四聲ノ中ニテソノ韻ノ似タルモノニヨリテ、之ヲ細別シテ二百六韻トシ、南宋ノ時、平水ノ劉淵ハ壬子禮部韻略ヲ著ハシ、通用ノ韻ヲ併セ重複ノモノヲ省キテ百七韻上平十五、下平十五、上聲十七、去聲三十、入聲十七トス、之ヲ平水韻トイフ、元ノ陰時夫ハ又韻府羣玉ヲ著ハシテ、上聲ノ拯ヲ迴ニ併セテ百六韻トセリ。ソノ他、歷代音韻ノ變遷ニ隨ヒテ分合ヲ爲シタルモノナキニ非ズト雖モ、後世普通ニ行ハルルモノハ百六韻ナリ。サレドモ

現今ノ北京音ニテハ、四聲モ亦變化シテ、上平、下平、上聲、去聲トナリテ、入聲ハ滅ビタル程ニテ、時代ニヨリ地方ニヨリテ、ソノ音ノ變遷異同ハ、殆ド究極スベカラザルモノアルナリ。

漢字ノ我が邦ニ入リシ時代ハ、詳ナラザレドモ、支那トノ交通ハ、前漢ノ頃(西曆紀元前一百年頃)ヨリ開ケタレバ、ソノ文字モ、必ず傳來セシモ

ノナルベケレドモ、未ダ廣ク學習スルニ至ラザリシナルベシ。ソノ後、新羅、百濟等ノ往來頻繁ナリシヨリ、漢字モ亦カノ地方ヨリ傳來シ、應神帝ノ頃ニハ、百濟ノ博士、來リテ皇子ニ書ヲ授クルコトトナリシ程ニテ、學習ノ道モ漸ク開ケタレバ、ソノ流行ハ益廣カリシユト明ラカナリ。サレバ我が邦ニテ始メテ漢字ヲ學習セシハ、百濟音ナリ、百濟音ハ、蓋シ支那南方ノ音ノ傳リテ、多少變化シタルモノナルベシ。

又我が邦ト支那トノ交通ハ、晉宋以後(西曆紀元三百年頃)ニ至リテ次第ニ盛ナリシカバ、支那南方ニ行ハレシ字音ヲ讀ミ習ヒ、江左即チ吳ノ地方ノ音ヲ傳ヘタリ。サレバ漢字傳來ノ初期ニ於テ學ビタル

字音ハ、百濟ト支那トノ兩様アレドモ、大概相似タルモノニテ、均シク支那南方ノ音ナレバ、是ヲ吳音ト云フ。

推古帝以後(西曆紀元六七百年頃)隋唐ト交際ヲ開クニ及ビテ、隋唐ハ皆北方長安ニ都ヲ奠メタレバ、遣唐使、留學生、率ネ長安ニ赴キテソノ音ヲ習ヘリ、是ヲ漢音ト云フ。長安ハ帝都ノアル所ニシテ、漢土ノ本部ナルヲ以テナリ。

吳音漢音ハ、字ゴトニ必ず異ナリトイフニハ非ザレドモ、ソノ同ジカラザルモノモ頗ル多カリシガ、遣唐使、留學生ノ勢力ヲ得ルニ從ツテ、漢音ヲ獎勵スルコトハ益盛ニシテ、特ニ音博士ヲ置キテ、成ルベク彼ノ邦本部ノ原音ニ近ヅカンコトヲ求メタリ。

サレドモ長安ハ塞外異人種トノ關係甚ダ多ケレバ、漢音ハ北狄ノ語音ノ混淆セシモノモ鮮カラズシテ、變化甚ダシク、必ずしも正確ナリトイフベカラズ。吳音ハ古音ヲ存スルコト多キノミナラズ、ソノ土地モ我ガ邦ニ近クシテソノ音早く傳來シ、久シク邦人ノ口耳ニ慣レタレバ、漢音獎勵ノ結果、儒書ハ大概漢音ヲ以テ

讀ムコトトナリタレドモ、佛書ハナホ多ク吳音ヲ用キ、ソノ他ハ二音ヲ雜ヘテ讀ムコトトナリテ、後世ニ至リテモ、普通語ニハ、吳音ヲ用キタルモノ頗ル多シ。

ソレ吳音トイヒ、漢音トイフモ、悉ク支那原音ノママニハ非ズシテ、變化セシモノ往往之アリ。コハソノ傳習ノ際ニ於テ、自然ニ變化セシモノナルベケレドモ、亦多少邦音ニ適スルヤウニ制定シタルモノモアルベシ。要スルニ、ユノ吳漢二音ハ、古代ヨリ今日ニ至ルマデ一般ニ行ハレタルモノナリ。

例

左ハ漢音 右ハ吳音

金	權	人	生	強	名
金剛	威現	本物	書	勉情	譽聞
木	燭	幕	殺	物	沒
灌	燭	天	生	殺	落
家	去	武	牛	會	解
來	退	士	馬	合	釋
マ	タ	一	七	八	吉
日	ハ	吳	音	ニ	テ
ハ	、	い	つ	、	し
つ	、	は	つ	、	き
つ	、	じ	つ	ト	イ
ヘ	リ	、	ユ	レ	吳
音	ノ	チ	ハ	、	漢
音	ニ	テ	ハ	、	漢

ニテハ、つトナリシモノナリ。右ノ如ク音ノ末チちトイヘルコトハ、吳音ニテモ甚ダ多カラザレドモ、ソノ普通ニ用キラルルモノ、ナホ左ノ數字アリ。

例

勿 <small>モチ</small>	律 <small>リツ</small>	節 <small>セツ</small>	達 <small>ダツ</small>	筆 <small>ヒツ</small>	渴 <small>カツ</small>
論	義	會	公	策	消
結 <small>ケツ</small>	纈 <small>ケツ</small>	越 <small>エツ</small>	越 <small>エツ</small>	逸 <small>イツ</small>	埒 <small>エツ</small>
願	纈	後前	度	物	不
質 <small>シツ</small>	鉢 <small>ハツ</small>	撥 <small>ハツ</small>	罰 <small>ハツ</small>	切 <small>セツ</small>	

吳音漢音既ニ行ハレタル後ニ於テ、宋(西曆紀元一千頃)ヨリ以來、彼我僧侶ナドノ來往セシモノ、更ニ彼ノ邦ノ音ヲ傳ヘシモノアリ、是ヲ唐音ト云フ、唐代以後ニ於テモ、ナホソノ稱號ニ從ヒテ、支那ヲ唐ト稱セシナリ。コノ中ニハ、彼ノ邦ニテ年代ヲ經ルニ隨ツテ變遷シタルモノモアルベク、又是ヨリ以前ニ傳リシ漢吳音トハ、地方ノ同ジカラザルニヨリテ異ナルモノモアルベシ。但シコノ種類ノ字音ハ、アル少數ノ文字ニ止リテ一般ニ用キタルニハ非

ズ。

例

行燈^{アン} 杏子^{アン} 胡亂^{ハッ} 孟浪^{マン} 杜撰^ツ 甲板^{カン}
 湯婆^{タン} 緞子^{ドン} 蒲團^フ 餡^{アン} 亭^{ナン} 鈴^{リン}

近時、支那トノ交通頻繁ナルニ從ツテ、又支那今日ノ北京音ヲ傳ヘタルモノアリ、是ヲ支那音ト云フ。ユノ種類ノ字音モ、亦支那ノ地名等ニ用ケルノミニテ、多クハ行ハレズ。

例

上海^{シヤン} 芝罘^チ 太沽^{タイ} 牛莊^{ニウ} 哈爾濱^ハ

吳音、漢音、唐音、支那音ノ四音ハ、盡ク異ナルモノアリ、ソノ中二三ノ異ナルモノアリ、亦全ク異ナラザルモノアリ。

	吳音	漢音	唐音	支那音
京	キヤウ ^{東都}	ケイ ^{師城}	キン ^{南東}	チン ^北
經	キヤウ ^{讀文}	ケイ ^{緯書}	キン ^看	チン

來	看	東	明	和	行
ライ	カン	トウ	ミヤウ <small>燈 日</small>	ワ <small>平 睡</small>	ギヤウ <small>修 狀</small>
ライ	カン	トウ	メイ <small>公 白</small>	クワ <small>混 樂</small>	カウ <small>孝 李</small>
ライ	カン	トン <small>京</small>	ミン <small>朝</small>	チ <small>尙 蘭 陀</small>	アン <small>宮 在</small>
ライ	カン	トン <small>廣</small>	ミン	ホ	ハシ ン

字音ヲ正スニハ、古來韻鏡ノ學アリテ、三十六字母ト二百六韻ト
 ナ合セテ音ヲ發シ、ソノ韻ノ種類ニヨリテ、内外四十三轉、十六通
 攝ニ分ツ等ノコトアレドモ、ソノ事専門ニ屬スルヲ以テ、今之ヲ
 省ク。

サレドモ普通ニ行ハルル假字反切ハ、極メテ簡單ナルモノニテ、
 五十音圖ヲ記憶セバ、何人ニテモ、之ヲ爲スコトヲ得ベシ。例ヘバ、
 字書ニ清親盈切トアルハ、親シハ父字ナリ、盈エイハ母字ナリ、母字ノワ
 行第四列ノエ(盈)ヨリ、父字ノサ行第四列ノセニ反リテソノ音ノ

セテ得、之ヲ母字ノ盈ノ韻エニ合スレバセイトナル。又恥敕里切トアルハ、敕チハ父字ナリ、里リハ母字ナリ、母字ノラ行第二列ノリ里ヨリ、父字ノタ行第二列ノチ敕ニ反リテ、ソノ音ノちヲ得、コレ母字ハ、リノ一音ニシテ、別ニソノ韻ヲ表スルモノナキヲ以テナリ。又情慈良切トアルハ、慈ツハ父字ナリ、良リハ母字ナリ、母字ノラ行第二列ノリ良ヨリ、父字ノサ行第二列ノジ慈ニ反リテ、ソノ音ノじヲ得、之ヲ母字ノ良ノ韻ヤウニ合スレバ、じヤウトナル、コレソノ一斑ナリ。コノ法ヲ熟知スレバ、反切ニヨリテ字音ヲ知ルコトハ甚ダ容易ナリ。サレドモ稀ニハ本邦ノ吳音漢音ト合セザルモノモナキニ非ザレバ、必ズシモ深く拘ルベキニ非ズ。要スルニ字音ハ頗ル複雑ナルモノナレドモ、亦悉ク漫然トシテ統紀ナキモノニ非ズ。蓋シ六書中ニ於テ諧聲ハソノ大部分ヲ占メ、會意ニモ亦諧聲ヲ兼ネタルモノ尠カラザレバ、大概、一ノ字原ヲ知リテ、ソノ類ニヨリテ之ヲ推セバ、字音ヲ記憶スルコト甚ダ易シ、今ソノ一斑ヲ擧ゲテ之ヲ示スコト左ノ如シ。

工コウ 工ニ屬スル字ハ、カ行ノ音ナリ。吳音ハク。

江紅虹缸扛缸功巧攻項叩昂貢汞鴻控候候

空クウ

恐クウ 蝮クウ 鞏クウ

止シ 止ニ屬スル字ハ、サ行ノ音ナリ。

趾址徙此紫贄觜訾疵髭齒

些サ

柴サイ 砦サイ 皆サイ

非ヒ 非ニ屬スル字ハ、ハ行ノ音ナリ。

誹排琲悱腓駢荆菲霏靡扉斐蜚悲匪篚

排俳俳輩裴

生セイ 生ニ屬スル字ハ、せいノ音ナリ。吳音ハシヤウ。

性牲星醒猩旌笙甥青

旬ジュン 旬ニ屬スル字ハ、じゆんノ音ナリ。

洵詢恂殉徇徇荀筍

付^フ 付ニ屬スル字ハ、ふノ音ナリ。

附^フ 附^フ 附^フ 府^フ 腐^フ 符^フ 符^フ 俯^フ 腑^フ

コノ法ニヨリテ記憶スルトキハ、形體類似ノ文字ニシテ、字音ノ同ジカラザルモノヲ辨ズルモ、亦容易ナルコトハ、前章字體ノ條ニ於テ、既ニ推知セラルベシ。

漢字ニハ、又意義ノ異ナルニ從ツテ、ソノ音ヲ異ニスルモノアルコトハ、第一章轉注ノ處ニ於テ、既ニ之ヲ述ベタルガ如シ。本邦ニテハ嚴密ニ之ヲ守ルニ及バザレドモ、左ノ如キ普通語トナリタルモノハ、ソノ區別ヲ知ラザルベカラズ。

率 ^{ソツ} 利 ^リ	樂 ^{ガク} 安 ^{アン}	度 ^ド 支 ^シ	數 ^{スウ} 類 ^{レイ}	說 ^{セツ} 學 ^{ガク}	刺 ^シ 名 ^{メイ}
興 ^{キョウ} 中 ^{チュウ} 味 ^ミ	參 ^{サン} 上 ^{ジョウ} 差 ^サ	切 ^{セツ} 親 ^{シン}	暴 ^{バウ} 亂 ^{ラン} 露 ^ロ	畫 ^{クワ} 計 ^{ケイ}	殺 ^{サツ} 生 ^{セイ}
乾 ^{ケン} 坤 ^{コン} 燥 ^{ソウ}	讀 ^{トク} 句 ^ク 書 ^{ショ}	易 ^{エキ} 賢 ^{ケン}	出 ^{シュツ} 張 ^{テウ}	惡 ^{アク} 善 ^{ゼン}	賁 ^{ホン} 虎 ^コ

右ノ外、祝ハはふりノ時ハ、まゆくニテ、いはふノ時ハ、まうナレドモ、今ハ祝儀ノ時ノミ、まうトイヒテ、祝文、祝賀ナドノ時ハ、まゆく

トイフコトトナレリ。ユノ類ノコト、ナホ甚ダ多クシテ正シ難シ。字書ニ見エタル字音ト、今日普通ニ用キル音ト、同ジカラザルモノ數種アリ。

(一) 立リツハリふ、雜ザツハざふ、接攝セツハ共ニせふナレドモ、立リツ府フ憲ケン雜ザツ混コン誌シ接セツ應エイ待ダイ

攝セツ兼ケン改カイト讀ミ、甲カウハかふ、合カウ恰カウハ共ニがふ、法ハフハはふナレドモ、連聲

ノ時セキハ、甲カウ子シ合カウ戰セン恰カウ法ハフ被ヘイ等トウノ如ク讀ムコトアリ、コレ入聲

ノ文字ナルガ故ニ、音便ニテふチつトイフコトアルナリ。

(二) 輸ユハしゆナレドモゆトナリ、淮ワイハくわいナレドモわいとナル

ガ如キハ、皆音ノ省カレタルモノナリ。

(三) 石シヤクハせきナレドモ、斛コクノ字ト通ジテこくとナリ、喫キツハげきナレ

ドモ、吃キツノ字ト通ジテきつとナリ、筭ソツハたふナレドモ、紮ソツノ字ト

通ジテさつとナリ、這ツエハげんナレドモ、者シヤノ字ト通ジテしやト

ナルガ如キハ、皆假借ヨリ來レルモノナリ。

以上ハ、ミナソレトノ理由アリテソノ音ノ變ゼシモノニテ、誤

謬ニハ非ザルナリ。其他ソノ源ゲンチげんとシ、貴キチきトスルガ如ク、拗音

ヲ直音ニ轉ゼシモノハ甚ダ多ケレドモ、普通ノ字書ニハ、ソノ原音ヲ載セザレバ、今之ヲ畧ス。

漢字ニハ、音ノ外ニ訓アリ、訓トハ漢字ヲ國語ニ譯シテ讀ミタルモノナリ、故ニ又訓讀トモイフ。ユノ訓ヲ附セシユトハ、始メテ漢字ヲ讀ミ、ソノ字義ヲ譯セシヨリ以來、數十人ノ手ヲ借り、數十年ヲ經テ、漸次ニ定マリシモノニテ、一人一代ニ成リシモノニ非ザレバ、ソノ人ソノ時ヲ指定スルユト能ハザルナリ。

字訓ハ、ヨク漢字ノ本義ヲ釋ネテ、適當ニ國語ヲ以テ譯シタルモノナレバ、是ニヨリテ漢字ノ意義ヲ解スルユトヲ得ベク、又我が邦ノ言ト事トヲ記スユトヲ得ベシ。中ニハ漢字ノ本義ニ拘ラズ、他ノ意義ニ轉ジテ用キシユトアリ、又聊カ誤譯セシユトモナキニ非ザレドモ、習慣ノ久シキ、自然ニ確定スルニ至レリ。

訓ニハ、正訓アリ、意訓アリ、正訓トハ、ソノ字ノ本義ノママニ國訓ヲ附シタルモノニテ、之ヲ分チテ二類トス、第一チ一字ノ正訓トシ、第二チ二字ノ正訓トス。

日^ヒ 月^{ツキ} 山^{ヤマ} 川^{カハ} 草^{クサ} 木^キ 鳥^{トリ} 獸^{モノ}

ノ如キハ、第一類ニ屬スルモノニテ、コレ字訓ノ正則ナルモノナリ。

從弟^{イトコ} 伯父^{チチ} 叔母^{チチ} 海苔^{ノリ} 刷毛^{ハケ} 所以^{ユエニ} 私語^{サ、ヤク} 加之^{シカシミナラズ}

ノ如キハ、第二類ニ屬スルモノナリ。蓋シ一ノ國語ニ、一字ノ漢字ヲ當ツルモ、二字ノ漢字ヲ當ツルモ、ソノ適當ナルモノニ於テハ、固ヨリ異ナルコトナケレバ、亦正訓トイハザルベカラズ。近來、漢字ニ西洋語ノ訓ヲ附スルモノアリ。

隧道^{トンネル} 燐寸^{リンセン} 唧筒^{シリンダ} 麵包^{パン}

ノ如キ是ナリ、コレ亦正訓ノ第二類ニ屬スルモノナリ。

意訓トハ、ソノ字ノ本義ニアラザレドモ、意ヲ以テ國訓ヲ附シタルモノニテ、之ヲ分チテ二類トス、第一チ一字ノ意訓トシ第二チ二字ノ意訓トス。

子^ネ 丑^{ウシ} 寅^{トウ} 卯^ウ 辰^{タツ} 巳^ミ 午^{ウマ} 未^{ヒツシ} 申^{サル} 酉^{トウ} 戌^{イヌ} 亥^キ

ノ如キハ第一類ニ屬スルモノナリ、十二支ハモト動物ノ名ニ非

ザレドモ、後ニ動物ニ配當セシニヨリテ、ね、うし、とら、うノ如キ動物ノ訓ヲ附スルコトトナレリ。近時ニ至リテ樺太ノ樺チからト讀ムガ如キモ亦コノ類ナリ。

草臥(クタビレ) 七夕(タナバタ) 團扇(ウチハ)

流石(サスガニ) 五月蠅(ウルサシ)

ノ如キハ第二類ニ屬スルモノナリ、コレたなばた(棚機)トイヘル國語ト、七夕トイヘル漢語トハ、全ク同ジキモノニ非ズうちは(打羽)トイヘル國語ト、團扇トイヘルコトトハ、異ナリタルモノナレドモ、大概相似タルヨリ、意ヲ以テ之ヲ當テタルモノニテ、ソノ間多少ノ逕庭ナキコト能ハザルモノナリ。

又飛鳥ノ明日香トイヘルヨリ、飛鳥ノ字ヲあすかト讀ミ、春日ノ加須賀トイヘルヨリ、春日ノ字ヲかすがト讀ミタルガ如ク、枕詞ノ字ヲ直チニソノ地名ニ當テテ讀ミタルモ、亦意訓ノ類ナルベシ。

字訓ハ、モト國語ヲ以テ漢字ヲ譯シタルモノナレドモ、マタ漢字

若シクハ漢字ノ注ナドニヨリテ、國語ヲ作りシコトモアリ。例ヘ
 バ、屍ハ死尸ノ二字ヲ合セタルヨリシテ、しかばねノ語ヲ作り、宿
 ノ字ノ玉篇ノ注ニ夜止也トアルニヨリテ、やどノ語ヲ作りシガ
 如キモノナリ、コノ類ノ語モ、亦尠カラザルベシ。
 字音ハ漢語ニシテ、字訓ハ國語ナリ、故エ音ト訓トノ別ヲ知ラザ
 ルベカラズ。音訓共ニ一音ナルモノ、若シクハ音訓ノ孰レカ一音
 ナルモノハ、尤モ混ジ易キモノナリ。サレドモ音訓共ニ一音ナラ
 ザルモノニモ、亦混ズルコトナキニ非ズ。

例

左右
ハハ
訓音

(一) 戸 ト、コ、 ヘ	矢 ヤシ	兒 コジ	子 コ、ネ	齒 ハシ	之 ノシ	野 ノヤ
尾 ナビ	箕 ミキ	荷 ニカ	砥 トシ	羽 ハウ	巳 ミシ	家 ヤカ、ケ
(二) 井 キセイ	世 ヨセイ	名 ナメイ	柄 エイ	瀨 セライ	巢 スサウ	藻 モサウ
喪 モサウ	乳 チゴウ	等 ラトウ	湯 ユダウ	躬 ミキウ	木 キ、ボク	屋 ヤ、オク
津 ツシン	身 ミン	蘭 キン	輪 ワリン	音 ネ、オン	男 ナダン	箭 ヤ、セン
田 タ、デン	穗 ホ、ス、ホ	葉 ハ、エフ	火 ヒ、ク、ワ	手 テ、シ、ユ	猪 チ、ヨ	

小 コシヤウ 裳 モシヤウ 城 シヤウ 場 バヤウ 出 デシユツ

(三) 市 イシ 幾 イク

(四) 灰 ハヒ 關 セキ 夕 セキ 立 タリフ 請 コフイ

右ハ大概字訓ノ字音ニ混ジ易キモノナリ。
又字訓ノ如クニシテ、實ハ字音ナルモノアレドモ、今ハ殆ド字訓
ノ如ク用キラルルコトアリ。

例

繪 エ 畫 エ 洲 ス 死 シ

梅 ウメ 馬 ウマ (むめ、むま、トモ云フ、むト云ヒ、ラト云フハ、皆後ニ添ハリタルモノナリ。)

錢 ゼニ 蟬 セミ 頓 トミ (んチにト云ヒ、みト云フハ、皆ソノ音ノ轉シタルモノナリ。)

右等ノ中ニハ、漢字ノ傳來ニヨリテ起リシ語モアルベク、又漢字
傳來以前ニ於ケル本邦ノ言語ト、漢字ノ音ト自然ニ符合セシモ
ノモアルベケレバ、字訓トシテ用キルモ妨ナキモノアリ。コノ類
ノ語、ナホ甚ダ多カルベケレドモ、今日ハソノ說未ダ定マラザル
モノアレバ之ヲ略ス。

又錢蟬ナドノ如ク字音ノ轉ゼシコトハ地名物名等ノ熟字ニハ
 往往之アリ。

例

信濃 因幡 員辨 引佐

難波 乙訓 遠敷 紫苑

讚岐 敏馬 珍海

伊丹 印南 燈心 汗衫

右ハんノ音ノなにぬみニ轉ゼシモノナリ、コノ他、秩父ノ秩ヲち
 ちトシ、安積ノ積ヲさかトシ、佐伯ノ伯ヲへきトスルノ類、或ハ奇
 異ナルガ如キモノナキニ非ザレドモ、皆字音ノ轉ジタルモノナ
 リ。

音ト訓トノ別アルコト、大略此ノ如クナレバ、漢語ノ熟字ハ、音讀
 スル時ハ、二字共ニ音讀シ、訓讀スルトキハ、二字共ニ訓讀スベシ。
 例ヘバ、弓矢ハ音讀スルトキハ、きゆうしナリ、訓讀スルトキハ、ゆ
 みヤナリ、きゆうヤトハ讀ムベカラズ。タダ國語ト漢語ト連合シ

テ熟字トナルトキハ、音訓交ヘ讀ムコトアリ、敷地シキヂ、奥行オウギョウノ類是ナリ。又正則ニ非ズシテ、音訓交ヘ讀ムコトアリ、音ト訓トチ合セタルチ重箱ヂュウソウ讀、又ハ合羽カッパ讀ト云フ、團子ダンゴ、出立シュツダツノ類是ナリ、訓ト音トチ合セタルチ湯桶ユウボク讀トイフ、小僧コゾウ、身分シンブンノ類是ナリ、コレ正シキコトニハ非ザレドモ、習慣アルモノハ、亦從ハザルベカラズ。

參考書

- 漢字三音考（本居宣長） 字音假字用格（同上） 地名字音轉用例（同上） 磨光韻鏡（僧文雄） 漢吳音圖（太田方） 倭訓栞（谷川士清） 廣日本文典別記（大槻文彦） 康熙字典 小學考（清謝啓昆）